

さい帯血調製区域の衛生管理試験にかかる過誤について

このたび、北海道臍帯血バンクにおいて、衛生管理区域（さい帯血の調製を行う区域）の清浄度を確認するために、三ヵ月毎に行うことが規定されています清浄度確認試験が、基準から8日遅れで行われていた期間があることが判明致しました。

この期間に調製保存されたさい帯血は5件で、移植に使用されていたさい帯血はありませんでした。当該期間に調製されたさい帯血5件については移植用とはせず、研究用として使用させていただくことと致しました。

今回発生した過誤の再発防止のため、作業担当者の再教育訓練を行い、衛生管理基準の周知徹底を図っております。

さい帯血をご提供頂いた皆さま、採取にご協力頂いた施設のスタッフの皆さま、多くの方々にご迷惑をお掛けし、心よりお詫び申し上げます。

今後このような事態を招かぬようスタッフ一同努めてまいりますので、引き続きさい帯血バンクへのご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

平成23年12月

北海道臍帯血バンク

代表 池田 久實